

2022年11月13日  
相鉄沿線少年野球連盟

### 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

ブロック予選および本部大会実施にあたり、以下の通り「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を設けますので、各チーム周知をお願いいたします。

#### 【大会期間共通事項】

- ①37. 5度以上の場合は入場を認めない。
- ②「健康チェックシート」に記載のない者は入場を認めない。
- ③試合開始時の整列は、間隔をあけラインに添って並ぶ。
- ④終了後、エール交換は控え、速やかにベンチを消毒し移動する。
- ⑤指導者はマスク着用

#### 《ブロック戦時》

- ①ブロック戦会場に到着後、運営関係者および審判含め、ブロック長指示の下、検温・手指消毒を行い「健康チェックシート」に記入提出。
- ②参加チーム責任者は、起床時検温記載の「健康チェックシート」を速やかに受付に提出。
- ③試合終了後は蜜を避けるため、**反省会や食事等は避け会場を出発する。**
- ④ブロック長は回収した「健康チェックシート」を約1ヶ月保管する。

#### 《本戦時》

上記と同様

#### 《大会運営とコロナ感染》

##### 感染拡大が懸念される場合

- ①緊急事態宣言が発令された場合、原則、大会は中止する。
- ②「辞退」チーム報告が複数出た場合、協議し延期または中止を検討する。
- ③グラウンド使用不可のブロックが出た場合、協議し延期または中止を検討する。

#### チームが参加できない場合

- ④ブロック戦・決勝大会期間中、チーム選手が通う小学校で感染者が出た場合、ブロック長または事務局へ報告し、その学校で休校・課外活動中止措置が出た場合、期間解除後まで大会参加は禁止する。
- ⑤指導者・選手および同居家族が濃厚接触者と判定された場合、保健所からの待期期間中はチーム活動参加は禁止する事。検査の結果が陽性と判定された場合、保健所からの待期期間中の大会参加は禁止する。  
チームは、陽性者の発症2日前にその陽性者がチーム活動に参加していた場合は、大会参加は禁止する(対戦相手も対象になる可能性あり)
- ⑥指導者・選手が陽性となった場合、保健所等の指示で入院や自宅療養等になった期間は、大会参加は禁止する。  
チームは、陽性者の発症2日前にその陽性者がチーム活動に参加していた場合、大会参加は禁止する。
- ⑦日程に余裕があれば、ブロック長または本部で調整し、出来るだけ棄権の無いようにするが、日程調整が不調の場合は辞退する事が望ましい。

#### プライバシーの保護

- ①活動の停止や大会参加への自粛が行われる場合、このことに対してチーム内、チーム関係者、保護者等の間での誹謗中傷の防止に努めること。
- ②連盟本部及びブロックは、個人が特定されないよう情報管理（体調不良者/感染疑い者/感染者など）を行うこと。